

9月

桔梗が丘地区福祉便り

令和6年 9月号 (第269号)

陽だまり

桔梗が丘自治連合協議会

桔梗が丘地区民生委員児童委員協議会



よろしくお願いします

西6・7番町の民生委員児童委員が、今村博巳さんから山本和敏さんに変わりました。ご協力を得ながら活動を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



最初の8秒間!

地震の揺れが始まって、8秒間何もせずに固まっていると、物の下敷きになってしまったり、死に至ったりする場合があります。ご存知ですか?

身を守る行動として、普段いつも生活している所で『もしここで起こったら、あそこに逃げ込む』という場所を前もって決めておくことが大切です。安全な場所を選ぶ基本は、物が落ちたり、倒れたりしない場所で、体全体を守ってくれるテーブルや机などの物がある場所になります。

まずは身の安全を確保するようにしましょう!

~危機管理室 出前トーク資料より抜粋~

聴き取り調査へのお願い

生活状況の把握や緊急連絡先等の確認をさせていただき、日頃の見守り活動に生かしていくために、10月から11月にかけて聴き取り調査に伺います。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



連日、朝から30℃を超える猛暑に買い物や家事に苦労の夏でした。庭の藤袴も咲き始め、厳しい残暑のなかにもようやく少く少く秋の気配が感じられるようになってきました。

先日、日向灘で起きた地震をきっかけに「南海トラフ地震臨時情報」(巨大地震注意)が初めて発令されました。近年、大きな自然災害が続いており広範囲な被害に対しては支援物資も期待できず、自分自身の在宅での備えが大切になってきます。

いちどきにやろうとしても長続きしないことが多いので、水の備蓄や日持ちのする食べ慣れた物の買い置き、断水時のトイレの対策等、日常生活の中で、ちよつと災害を意識した暮らし方を考えていきましょう。

“ 支えあう 住みよい社会 地域から ”

まちの保健室だより



家庭でできる食中毒予防のポイント

- ★ポイント1 食品の購入・肉、魚、野菜等の生鮮食品は新鮮な物を購入しましょう。
- ★ポイント2 家庭での保存・冷蔵庫や冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう。めやすは、冷蔵庫や冷凍庫の7割程度です。
- ★ポイント3 調理・加熱を十分に行うことで、食中毒菌がいたとしても殺菌することができます。
- ★ポイント4 食事・調理前の食品や調理後の食品は、室温に長く放置してはいけません。例えば、O157は室温でも15分~20分で2倍に増えます。



まちの保健室 (桔梗が丘南市民センター内にあります)

TEL 65-1299

桔梗が丘市民センター TEL65-1206

地区民生委員児童委員

TEL